

従業員の皆さまへ

東北地方太平洋沖地震について

3月11日（金）東北地方太平洋沖地震により、イオン相馬店の齋藤淳子様が勤務中に被災され、ご逝去されました。故人のご功績に敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

また、同地震により負傷、家屋を損なわれました従業員、ご家族の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げますとともに、極限状態の中、店舗再建、地域支援に尽力されている皆さまの強い使命感、勇悍さに、心より感謝と敬意を表します。

イオンは、被災地の従業員、ご家族の皆さまが、一日も早く平穏な生活を取り戻すことができるよう、労使一体で支援して参ります。早速、被災地の従業員、ご家族の安全、無事を確保するため、応援人員を派遣いたしました。未だ連絡がとれていない方々については、継続的に全国各地から人員を派遣し、全力で安否の確認を行っております。また、震災による負傷、家屋損壊に対して、経済的支援を最大限に行うとともに、雇用については、労使ともこれを第一として考え、必ず確保してまいります。

地域社会に、最も身近で、欠かすことのできない存在である小売業として、被災地の皆さまの暮らしを再建するという社会的使命を、イオングループ35万人の総力をあげて、果たしていきたいと考えております。

労使が一致団結し、被災地の一日も早い復興を支援していきましょう。

2011年3月14日

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長

岡田元也

イオングループ労働組合連合会
会長

新妻健治